

# 市長行政報告

(令和4年第4回多摩市議会定例会)

報告事項が 1 件ございます。

10 月及び 11 月に開催された東京都市長会関係の主な審議内容をご報告申し上げます。

はじめに、10 月 25 日に開催された令和 4 年度第 5 回東京都市長会についてです。

まず、東京都等からの連絡事項 7 件のうち、主な 2 件について報告いたします。

1 件目は、デジタルサービス局から「東京の DX 推進強化に向けた新たな展開」について説明がありました。

主な内容は、都と区市町村を含めた東京全体のDXを効果的に進めるため、行政と民間が協働して新たなプラットフォームとして新団体「GovTech<sup>ガブテック</sup>東京」を設立する運びとなったとのことで、デジタルサービス局では東京全体のDX推進を担う政策企画機能を、GovTech<sup>ガブテック</sup>東京では高度な専門性を活かしたサービス開発機能を有し、2つの組織が協働体制を構築し、東京全体のDX推進を牽引していくとの説明がありました。

2件目は、福祉保健局から、「新型コロナウイルスワクチン接種等」について説明がありました。

厚生労働省の審議会において、生後6か月から4歳用の乳幼児用のワクチンが特例承認され、乳幼児は3回接種する必要があることや努力義務の適用があるとの話がありました。本件について私からは、もともと生後6か月以後は受けるべき予防接種が多い中で、新型コロナウイルスワクチンを3回接種することは保護者にとっても負担感や不安が大きいいことから、東京都に対して、国から保護者に向けた十分な制度の案内をす  
るよう国への働きかけを求め、東京都からも国への働きかけを行っていきたいとの発言がありました。

続いて議案審議事項 2 件について報告いたします。

議案第 1 号の「令和 5 年度東京都予算編成にかかる最重点要望事項（案）」については、都市町村協議会において東京都に対し提出する最重点要望について審議され、承認されました。

なお、最重点要望事項は「令和 5 年度予算編成について」が 9 項目、「子どもの医療費助成制度の拡充」についてが 2 項目の計 11 項目となっています。

議案第 2 号「各種審議会委員等の推せん」については、任期満了、あきる野市長の退任等に伴う委員等の推薦につい

て了承されました。

次に報告事項ですが、「会長専決処分」、  
「各種団体からの要請」のほか、今年度の市長会の政策テーマである「多摩地域における行政のデジタル化の取組」についての進捗状況、及び「東京自治会館本館改修計画の見直し」について報告され、了承されました。

続きまして、11月25日に開催された令和4年度第6回東京都市長会についてです。

まず、東京都等からの連絡事項6件のうち、主な2件について報告いたします。

1 件目は、7 月の市長会に引き続き行われた「高校生等医療費助成事業」について報告いたします。

今回は黒沼副知事が出席され、冒頭、本事業に関する市町村と東京都との間の協議の場を設定し、令和 7 年夏には議論をまとめ、副知事から東京都市長会に対して議論の報告をするとの発言がありました。

引き続き福祉保健局からは、この協議の場における協議事項として①令和 8 年度以降の財源 ②所得制限・自己負担の取扱い ③その他必要な事項として、

これまでの東京都市長会からの要望を踏まえ、高校生等医療費助成事業をはじめ、義務教育就学児医療費助成事業等の子どもの医療費全体を含め議論していくことや、これらの議論を踏まえ、令和8年度の予算要求につなげていきたいとの話がありました。

2件目は、福祉保健局から「低所得世帯への生活支援事業」について説明がありました。

主な内容として、本事業の対象世帯は、「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の支給対象世帯」とすること、東京おこめクーポン事業として、物価高

の影響を受けやすい低所得世帯の生活安定を図るため、国産の米や野菜などの食料品と引き換え可能なクーポンを配付すること等の話がありました。

私からは、物価高騰への支援としての趣旨は理解するが、現物給付事業となると広域行政と基礎自治体の役割分担の再検討が必要と発言したほか、個人情報 の取扱いや三多摩の生産物の扱いなどの質疑がありました。

続いて議案審議事項5件について報告いたします。

議案第1号の「事務処理特例による移譲事務の取扱い」については、八王子市、

町田市を対象市として東京都から提案のあった1件の事務の移譲及び1件の移譲事務の廃止について、東京都市企画財政担当部長会における協議結果が報告され、承認されました。

議案第2号の「令和5年度東京都市長会分担金」については、各市の分担金について承認されました。多摩市の分担金は268万2千円で、今年度と変更はありません。

議案第3号の「令和5年度都市税財源の充実確保」については、税制改正の動きに対する全国市長会からの要請活動の依頼への対応について審議しました。

その結果、全国市長会から示された「地方一般財源総額と地方交付税総額の確保」、「新型コロナウイルス感染症対策等に係る地方財源の確保」、「デジタル社会における地方創生の実現に向けた財源の確保」、「自動車関係諸税のあり方の検討に当たっての地方財政への配慮」及び「固定資産税の安定的確保」という5項目に、「地方法人課税のあり方」及び「ふるさと納税の抜本的な見直し」を加えた全7項目について、東京都市区長会として関係各所に要請していくことが決定されました。

議案第4号の「各種審議会委員等の推

せん」については、任期満了及び小金井市長の退任に伴う委員等の推薦について承認されました。

議案第5号の「令和5年度国民健康保険事業費納付金算定に関する緊急要望」については、増加する医療費に関し、新型コロナウイルス感染症が全国で拡大している中、経済的な課題を抱える者が多い被保険者の負担として保険料に転嫁することを防ぐため、東京都市長会と東京都町村会の連名で東京都知事に対して、国に財政支援を求めていくこと、また、国民健康保険財政の責任主体として東京都独自に必要な財政措置を講じ

ることを強く要望することが承認されました。

次に報告事項ですが、「会長専決処分」、  
について報告され、了承されました。

以上、ご報告申し上げます、市長行政報告  
と致します。

(令和4年第4回多摩市議会定例会)